



# 筑後陶芸展・やきものの市



ごあいさつ

九州芸文館のある筑後地域は、古くから茶の伝統と茶道文化の盛んな地域です。日本の茶道文化が大成されたのは桃山時代です。茶道文化の重要な要素を担うのが陶磁器の作品でした。その陶磁器の重要な生産地が福岡県直方市古高取と福智町の古上野だったのです。その流れを汲んだ地域の窯場が星野焼、赤坂焼、朝妻焼、柳原焼などです。伝統的な窯元に加え、若い作陶家が新しい陶芸の個性を見せてくれています。

九州芸文館に、現在活躍中の陶芸作家の作品を出品していただき、筑後の陶芸家の活動を紹介していきます。

会期中の令和5年12月10日(日)より令和6年1月18日(木)までは、各陶芸家の代表・自信作を展示する「筑後陶芸展」です。

令和6年1月19日(金)より1月21日(日)までは、「筑後陶芸展」に出品された陶芸家たちの作品を販売する「やきもの市」を行います。

九州芸文館では、これだけ盛んに活動されている陶芸作家の発表を、「有田の陶器市」や「小石原民陶祭」のように、この地域でも毎年継続的に実施できればと考えています。

本年は、その出発の年です。皆様のご支援で、素晴らしい滑り出しが出来ますよう皆様のご来場お待ちしております。

九州芸文館

## 筑後陶芸展

令和5年12月10日(日)～令和6年1月18日(木)

入場料:大人300円、中学生以下無料、65才以上無料

※身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳の交付を受けている方及びその介助者は無料

出品陶芸家 (ア順)

秋山 圭 (きとゆ工房)

今林 久 (久峰窯)

今林邦寛

大橋定幸 (定窯)

河北 徹 (現の証拠)

興梠実男 (神呂木窯)

近藤光男 (水田焼)

近藤太紀

坂田泰子 (やす波窯)

高木知洋 (和泉重山窯)

西原和夫 (和窯)

野口 貢

服部高好

深町 淳

淵之上伸一

丸田 巧 (丸田窯)

柳屋 栄 (男ノ子焼)

山本源太 (源太窯)

湯浅芳和

湯浅京子

## やきものの市

令和6年1月19日(金)～1月21日(日)

入場無料

出品陶芸家 (ア順)

河北 徹 (現の証拠)

興梠実男 (神呂木窯)

近藤光男 (水田焼)

近藤太紀

坂田泰子 (やす波窯)

高木知洋 (和泉重山窯)

西原和夫 (和窯)

服部高好

柳屋 栄 (男ノ子焼)

山本源太 (源太窯)

九州芸文館  
KYUSHU GEIBUN-KAN

お問い合わせ ちくごJR芸術の郷事業団  
(筑後広域公園芸術文化交流施設 九州芸文館)  
〒833-0015 福岡県筑後市大字津島1131 TEL.0942-52-6435  
[九州新幹線・JR鹿児島本線「筑後船小屋駅」徒歩1分]  
URL <https://www.kyushu-geibun.jp>



交通案内

- 【 J R 】九州新幹線「筑後船小屋駅」(博多駅から約25分)より徒歩約1分
- 鹿児島本線「筑後船小屋駅」(博多駅から快速で約50分)より徒歩約1分
- 【 西鉄バス 】50番(久留米-高良台-羽犬塚-船小屋)「筑後船小屋前」より約1分
- 【 車 】九州自動車道「八女IC」より約10分、「みやま柳川IC」より約15分
- 【 駐車場 】103台(2時間まで無料/以降1時間100円)